

平成25年7月30日  
記者発表

## 道の駅「みずなし本陣ふかえ」で 東日本大震災・九州北部豪雨等パネル展示及び 東日本大震災直後の映像を放映します。

平成23年3月11日に発生した巨大地震が引き起こした東日本大震災は、直接の被災地である東北地方と一部関東地方のみならず、国内外にも多大な影響を与える未曾有の大災害になりました。

また、昨年7月11日～14日に九州北部地方で発生した九州北部豪雨は、土砂災害、河川の氾濫等を引き起こし、熊本・大分・福岡県域を中心に甚大な被害をもたらしました。

復旧、復興は今も続いておりますが、地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させないようにするとともに、地域・世代を超えて今回の教訓を共有していくことが大切だと考えております。

このため、国土交通省長崎河川国道事務所は、施設等の被災状況や啓開・復旧への取り組み事例を交えた「パネル展」及び「東日本大震災直後の映像放映」を以下のとおり実施します。また、あわせて昭和57年の長崎大水害のパネルも展示します。

**場 所**：道の駅「みずなし本陣ふかえ」  
長崎県南島原市深江町丁6077  
**パネル展示**：学習施設 大火砕流体験館内展示場  
**映像放映**：火山学習館  
**日 時**：平成25年8月1日(木)～8月11日(日)  
**展示内容**：東日本大震災、九州北部豪雨、長崎大水害  
**放映内容**：「東日本大震災直後の映像」

**【問い合わせ先】** 国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所  
電話：095-839-9211（代表）  
技術副所長 田浦 峰星  
調査第二課長 内田 均

# ◇展示内容 (一例)

## 東日本大震災



## 九州北部豪雨

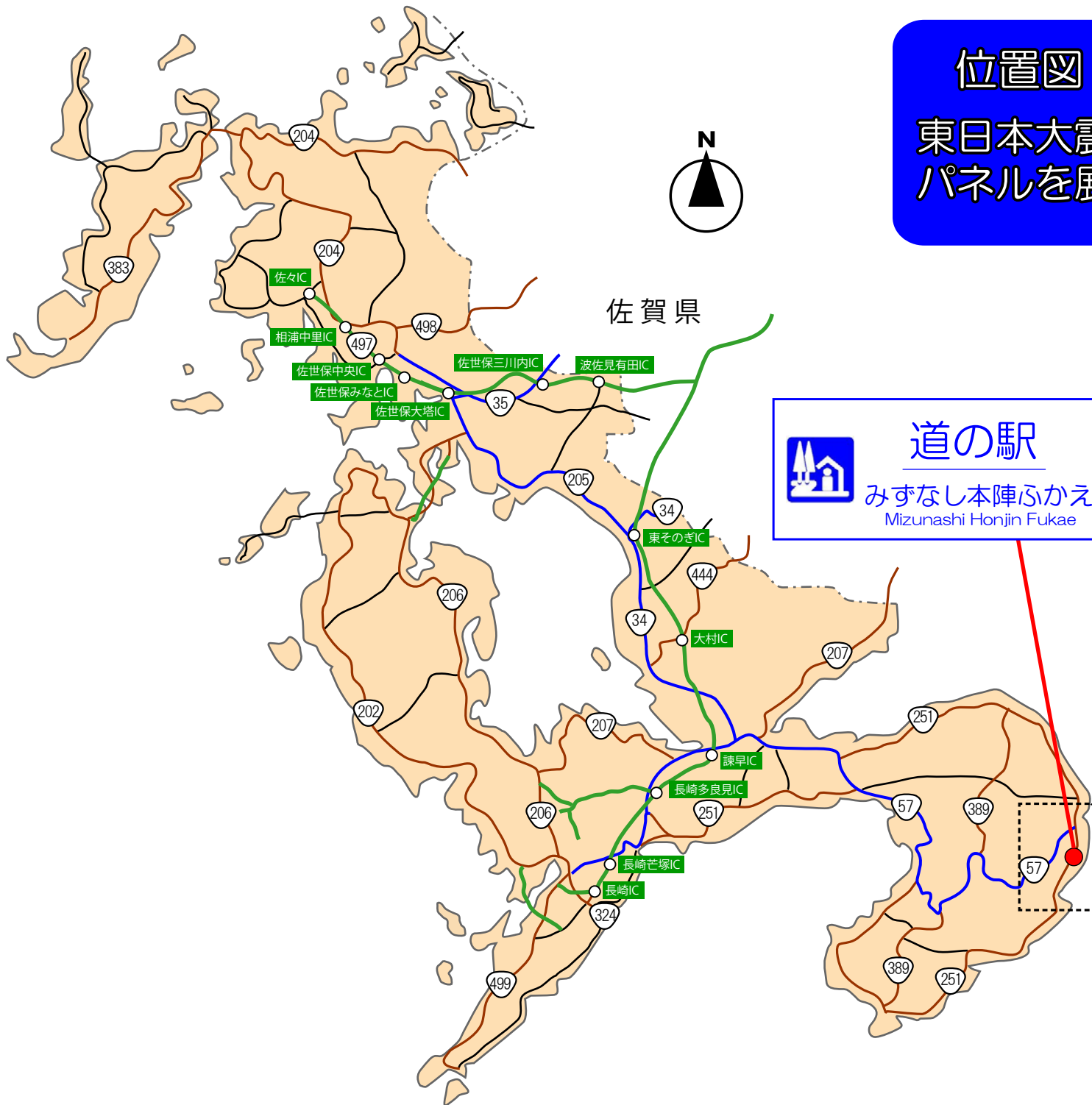


## 長崎大水害 (S57)



# 位置図

東日本大震災・九州北部豪雨等  
パネルを展示する道の駅



## 拡大図

